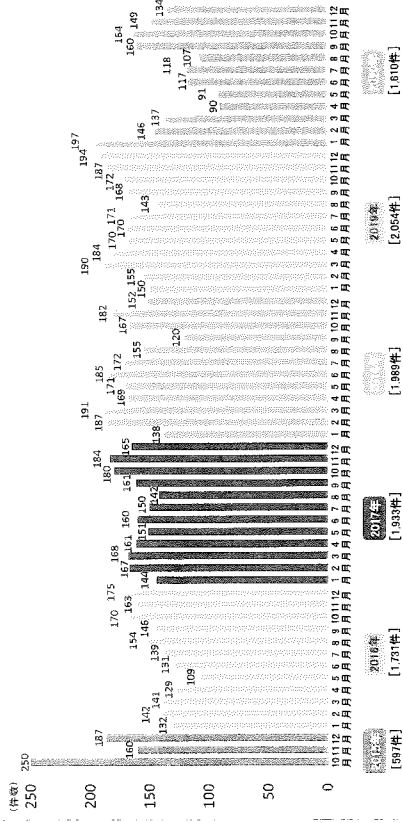


相談の状況

1. 相談件数の推移 (数値版 1-(1)-(1)参照)



※相談手段の大半は電話であるが、それ以外に文書等が提供される。

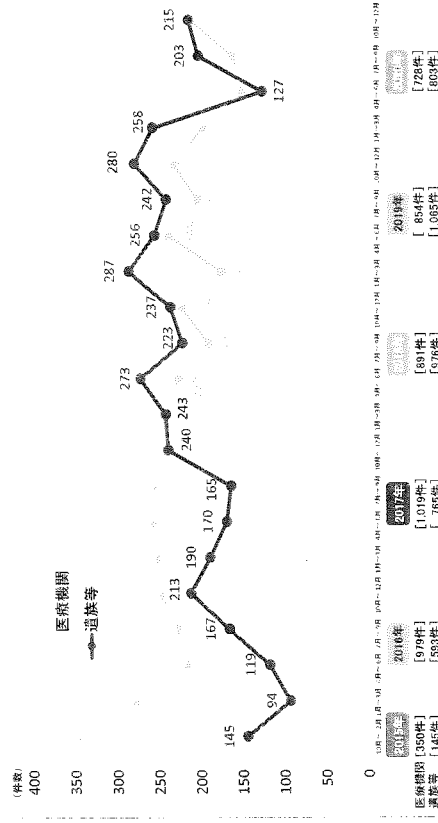
相談件数は1,010年より90~100件/月で推移していた。

II 相談 医療事故報告等の現況 要約版

要約版 (2020年)

本要約版は、集計結果の中から主要項目を抽出し、報告件数等について2020年1月1日～同年12月31日までの状況を、制度開始からの推移あるいは前年比等によりまとめている。一部のグラフは、2015年10月～12月のデータを省略している。

2. 相談者別(「医療機関」と「遺族等」)相談件数の推移 (数値版 1-(1)-(2)参照)



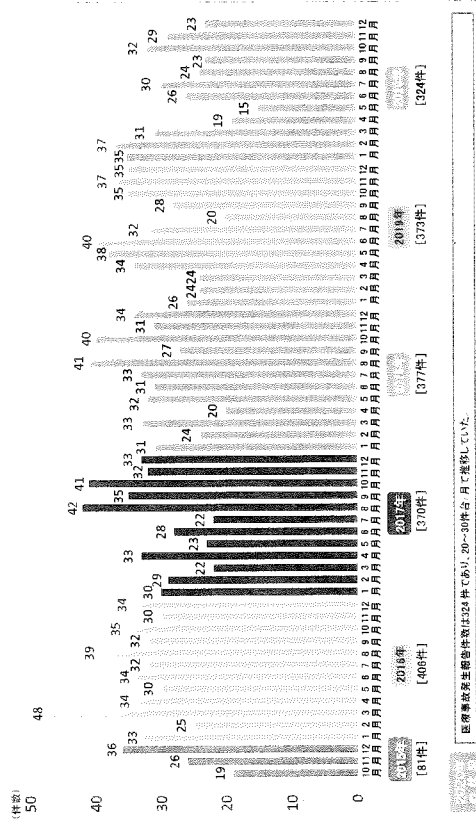
※前記各別(「医療機関」と「遺族等」)の相談件数を両年間ごとに表記している。

※「遺族等」には、生計等別における相談者やその変更が含まれる。

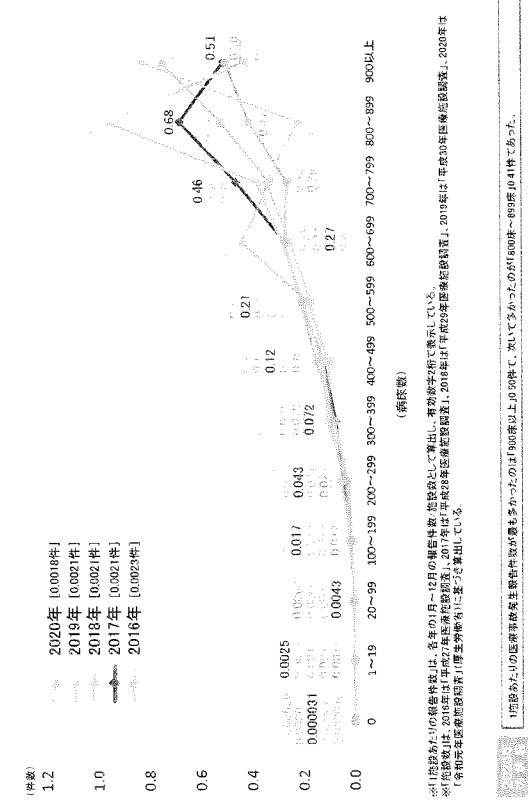
医療機関からの相談は728件、遺族等からの相談は865件であった。

医療事故発生報告の状況

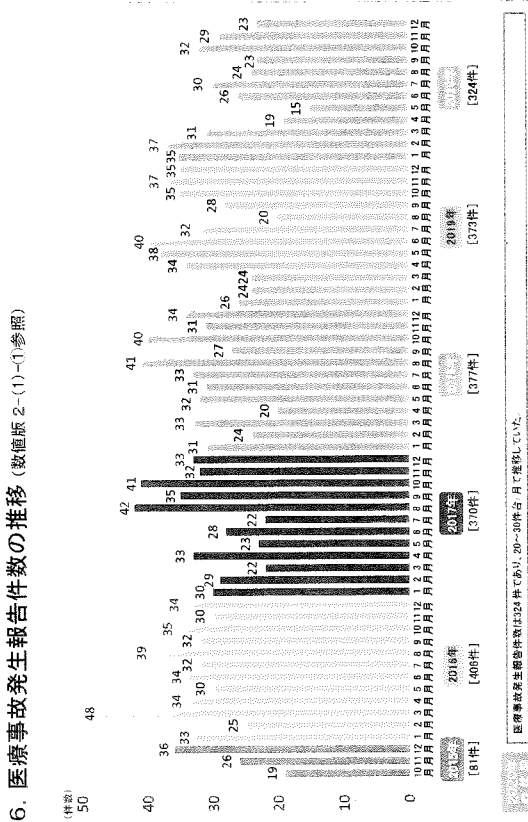
6. 医療事故発生報告件数の推移 (数値版 2-(1)-(1)参照)



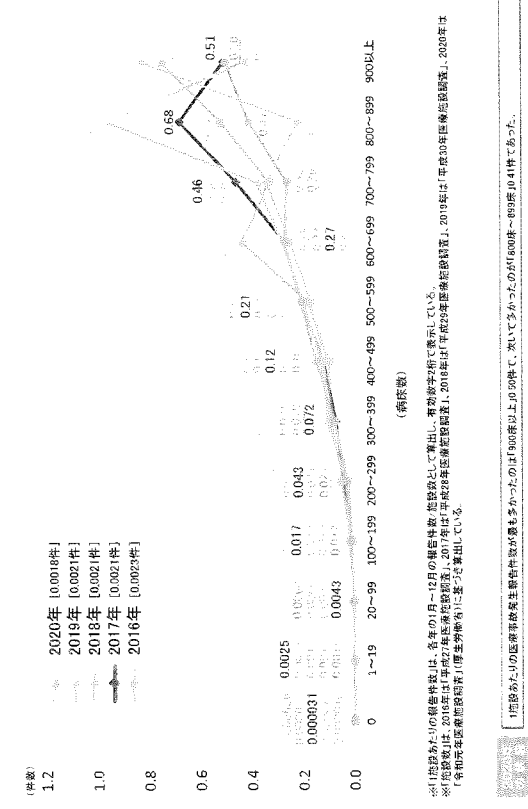
8. 病床規模別1施設あたりの医療事故発生報告件数 (数値版 2-(1)-(5)参照)



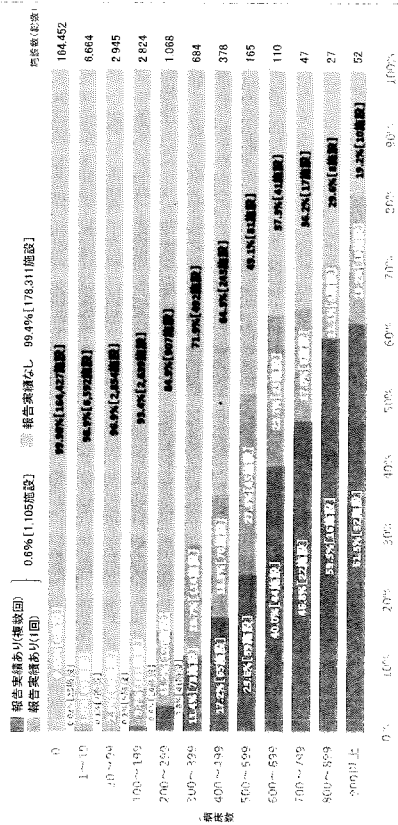
7. 病床規模別医療事故発生報告件数 (数値版 2-(1)-(5)参照)



9. 病床規模別1病床あたりの医療事故発生報告件数 (数値版 2-(1)-(5)参照)



10. 病床規模別医療事故発生報告実績の割合 (数値版 参考2-(1)-(5)参照)

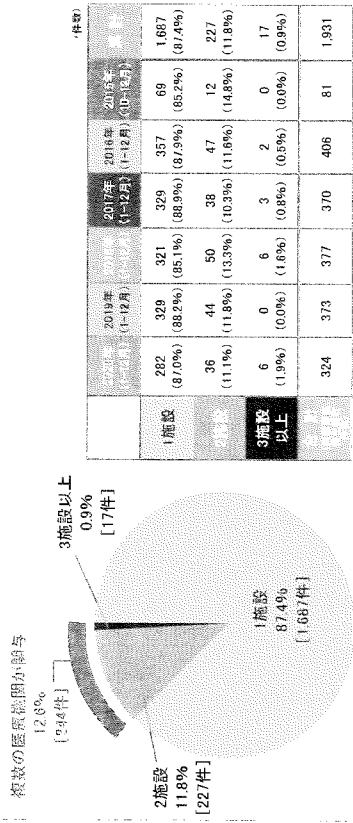


※この集計は、2015年10月～2020年12月までの実績に基づき集計したものである。
 ※報告実績あり(複数回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回以上複数回報告している。報告実績あり(1回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回報告している。

300床以上の施設では70%～80%の施設に報告実績あり(複数回)報告している割合が高く、100～200床の施設では報告実績がない施設が多い。

報告実績あり(複数回) 報告実績あり(1回)

12. 1事例に関与した医療機関数 (数値版 2-(1)-(6)参照)

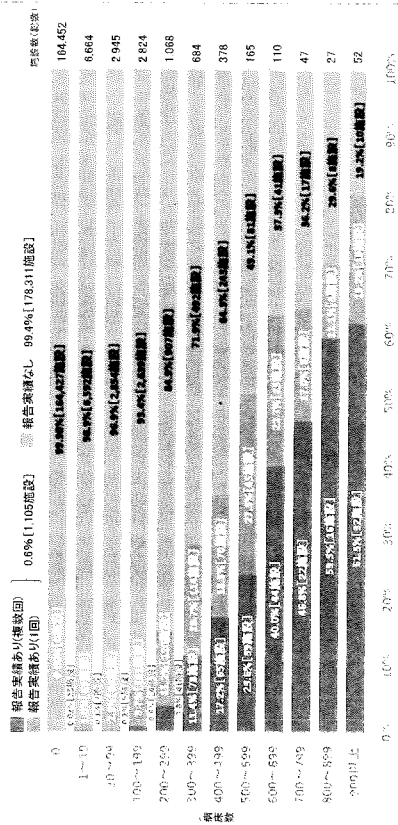


※この集計は、医療事故発生報告の事例に基づき、センターが分別、集計したものである。

複数の医療機関が関与していた事例は244件(12.6%)あり、そのうち、2箇所が227件、3箇所以上が17件であった。

報告実績あり(複数回) 報告実績あり(1回)

11. 医療事故発生報告施設における報告回数 (数値版 参考2-(1)-(5)参照)

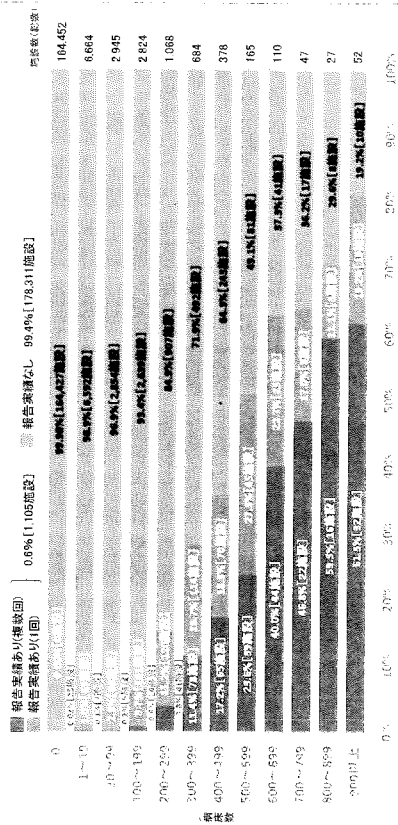


※この集計は、2015年10月～2020年12月までの実績に基づき集計したものである。
 ※報告実績あり(複数回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回以上複数回報告している。報告実績あり(1回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回報告している。

300床以上の施設では70%～80%の施設に報告実績あり(複数回)報告している割合が高く、100～200床の施設では報告実績がない施設が多い。

報告実績あり(複数回) 報告実績あり(1回)

11. 医療事故発生報告施設における報告回数 (数値版 参考2-(1)-(5)参照)

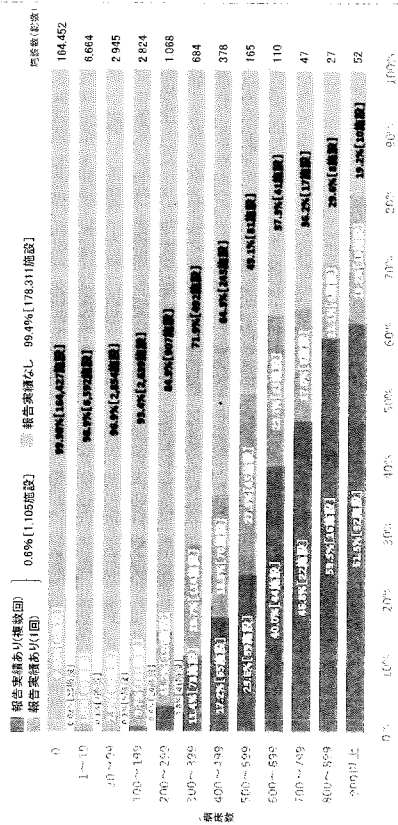


※この集計は、2015年10月～2020年12月までの実績に基づき集計したものである。
 ※報告実績あり(複数回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回以上複数回報告している。報告実績あり(1回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回報告している。

300床以上の施設では70%～80%の施設に報告実績あり(複数回)報告している割合が高く、100～200床の施設では報告実績がない施設が多い。

報告実績あり(複数回) 報告実績あり(1回)

11. 医療事故発生報告施設における報告回数 (数値版 参考2-(1)-(5)参照)

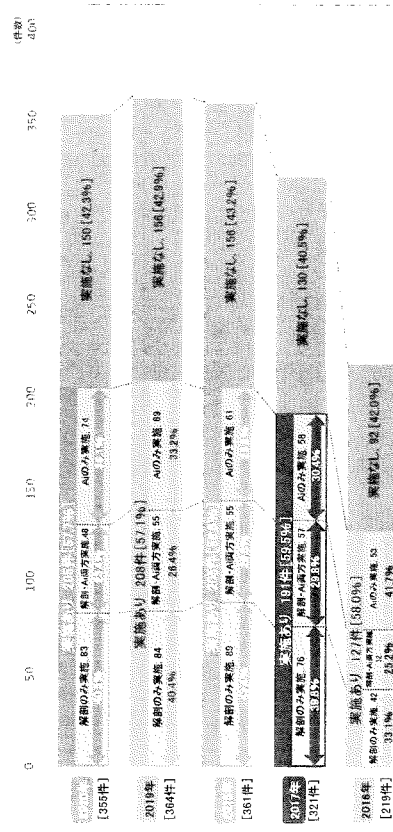


※この集計は、2015年10月～2020年12月までの実績に基づき集計したものである。
 ※報告実績あり(複数回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回以上複数回報告している。報告実績あり(1回)は、1つの医療機関が医療事故発生報告を1回報告している。

300床以上の施設では70%～80%の施設に報告実績あり(複数回)報告している割合が高く、100～200床の施設では報告実績がない施設が多い。

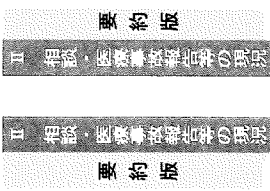
報告実績あり(複数回) 報告実績あり(1回)

24. 解剖とAiの実施状況の内訳 (数値版 参考3-(2)-(3)参照)

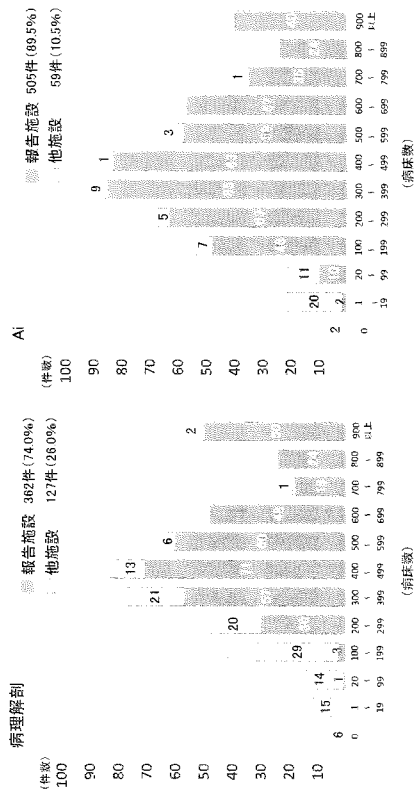


※解剖およびAiの実施状況が不明なものは、実施なしとして統計している。

※院内調査結果報告があった355件のうち、解剖またはAi、およびその両方が実施された件数は205件であった。



26. 病棟規模別病理解剖およびAiの実施件数 (数値版 参考3-(2)-(1)・参考3-(2)-(2)参照)



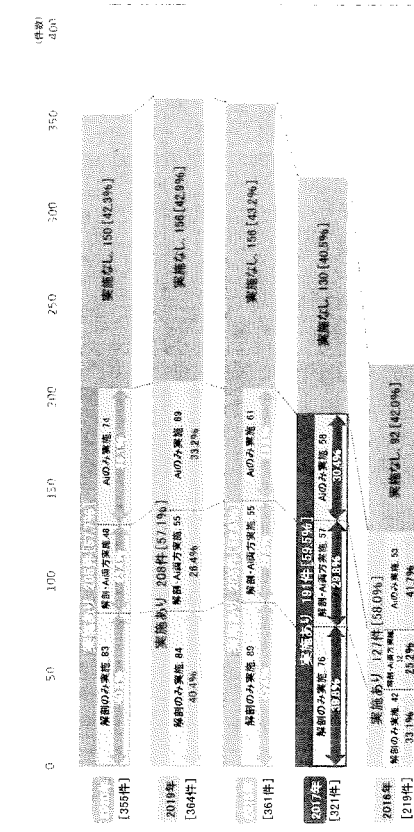
※病理解剖が実施されたものについて統計している。

※Aiが実施されたものについて統計している。

※病理解剖の施設は489件で、最も多かったのは400~499件の84件であった。199件以下の施設では、他施設での実施割合が多かった。

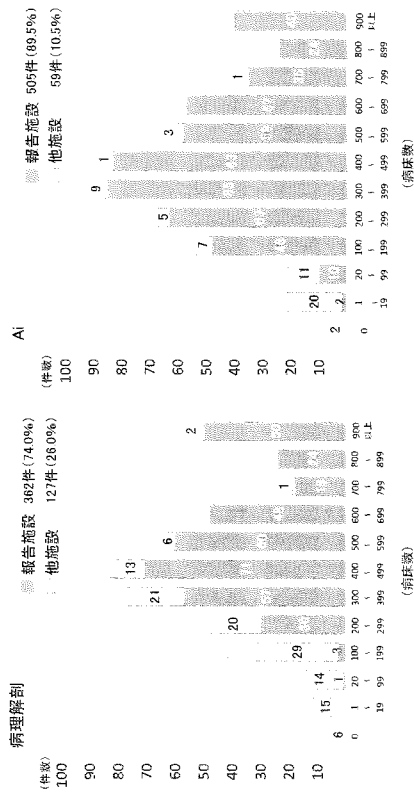
※Aiの施設は864件で、最も多かったのは300~399件の94件であった。全体の89.5%が報告施設で実施していた。

25. 病理解剖の病床規模別割合 (数値版 参考3-(2)-(1)参照)



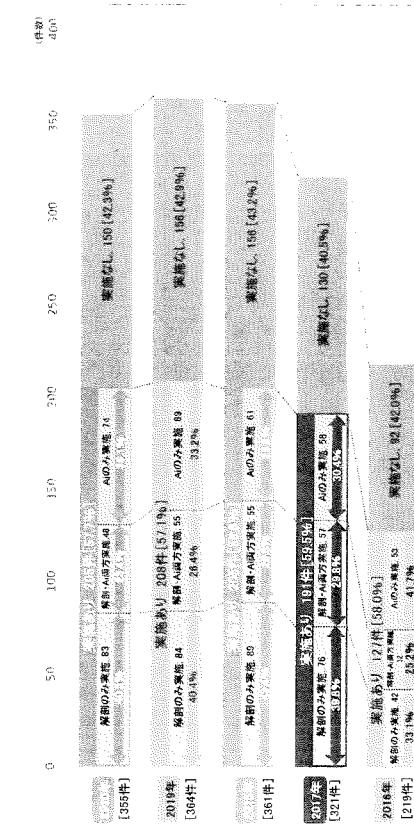
※病理解剖率は、「病理解剖実施件数のみを算出しており(前法別開)、院内共通業務別(病理解剖)による集計には含まれる。報告施設から500枚超

27. 院内調査委員会における外部委員の参加状況 (数値版 3-(3)-(4)参照)



※委員会の出席がなかったものを除いて統計している。

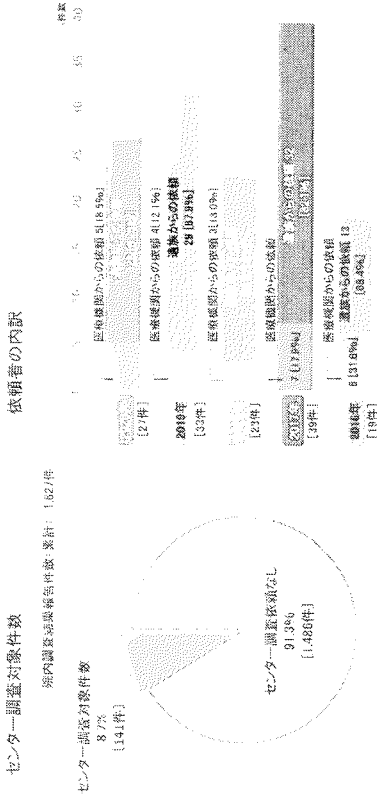
27. 院内調査委員会における外部委員の参加状況 (数値版 3-(3)-(4)参照)



※委員会の出席がなかったものを除いて統計している。

センター調査の状況

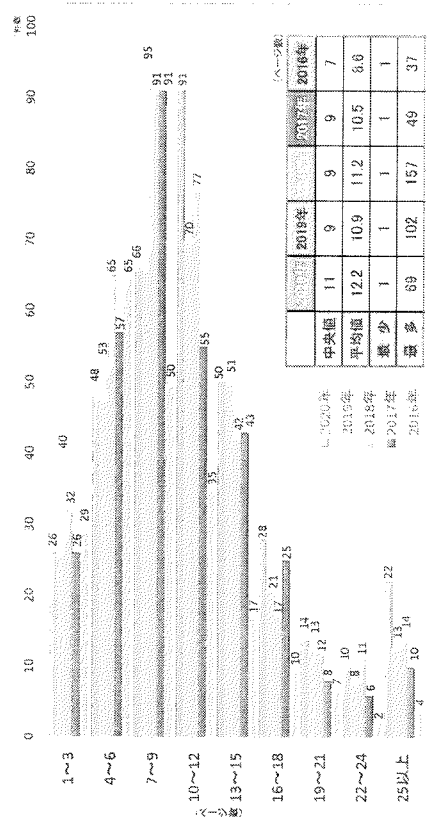
30. センター調査対象件数と依頼者の内訳 (数値版 4-(1)-(2)参照)



※2019年10月～12月はセンター調査の依頼が0件であった。

※医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。また、医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。

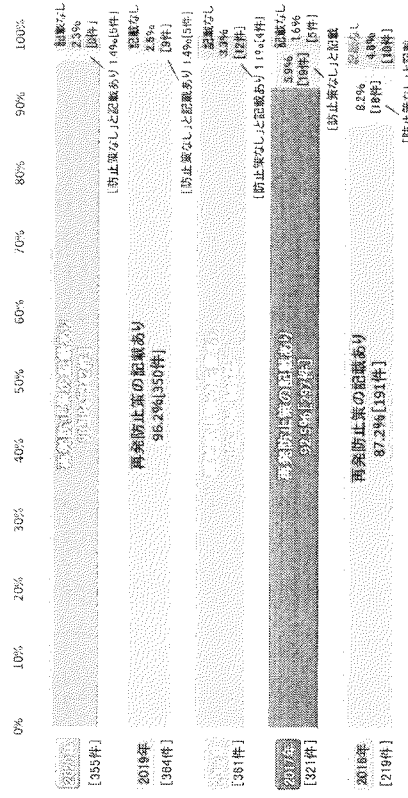
29. 院内調査結果報告書のページ数 (数値版 3-(6)-(1)参照)



※医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。また、医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。

※医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。また、医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。

28. 再発防止策の記載状況 (数値版 3-(4)-(1)参照)



※記載なしとは、院内調査結果報告書に再発防止策の記載がなかったものである。

※医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。また、医師個人からの依頼は2019年10月～12月の間に発生した事例は0件であった。

